

『道東自動車道(夕張 IC～占冠 IC 間)開通に伴う整備効果』

北海道における高規格幹線道路の整備状況

凡 例	
高速自動車国道	
供用区間	——
整備計画区間	---
うち直轄整備区間	---
基本計画区間	---
予定路線区間	---
一般国道自動車専用道路	
供用区間	——
事業区間	---
計画区間	---
高速自動車国道に並行する自動車専用道路	
供用区間	——
事業区間	---

※H23年度末時点



凡 例		
空 港	国 管 理	⊗
	特定地方管理	⊕
港 湾	地方管理	⊙
	国際拠点	⊚
	重 要	⊚

	総延長	平成22年度末 供用延長		平成23年度末 供用延長	
		供用延長	供用率 (%)	供用延長	供用率 (%)
北海道の高規格幹線道路	1825	910	(49%)	976	(53%)
高速自動車国道	1375	<74> 632	(51%) (46%)	<74> 686	(55%) (50%)
一般国道 自動車専用道路	450	205	(46%)	216	(48%)

※高速自動車国道の<>内は、高速自動車国道に平行する一般国道の自動車専用道路である。(外書きであり、高規格幹線道路の総計に含まれている。)

道東自動車道(夕張IC～占冠IC)新規開通に伴う交通状況について【速報】

【概要】

1. 開通区間の概要

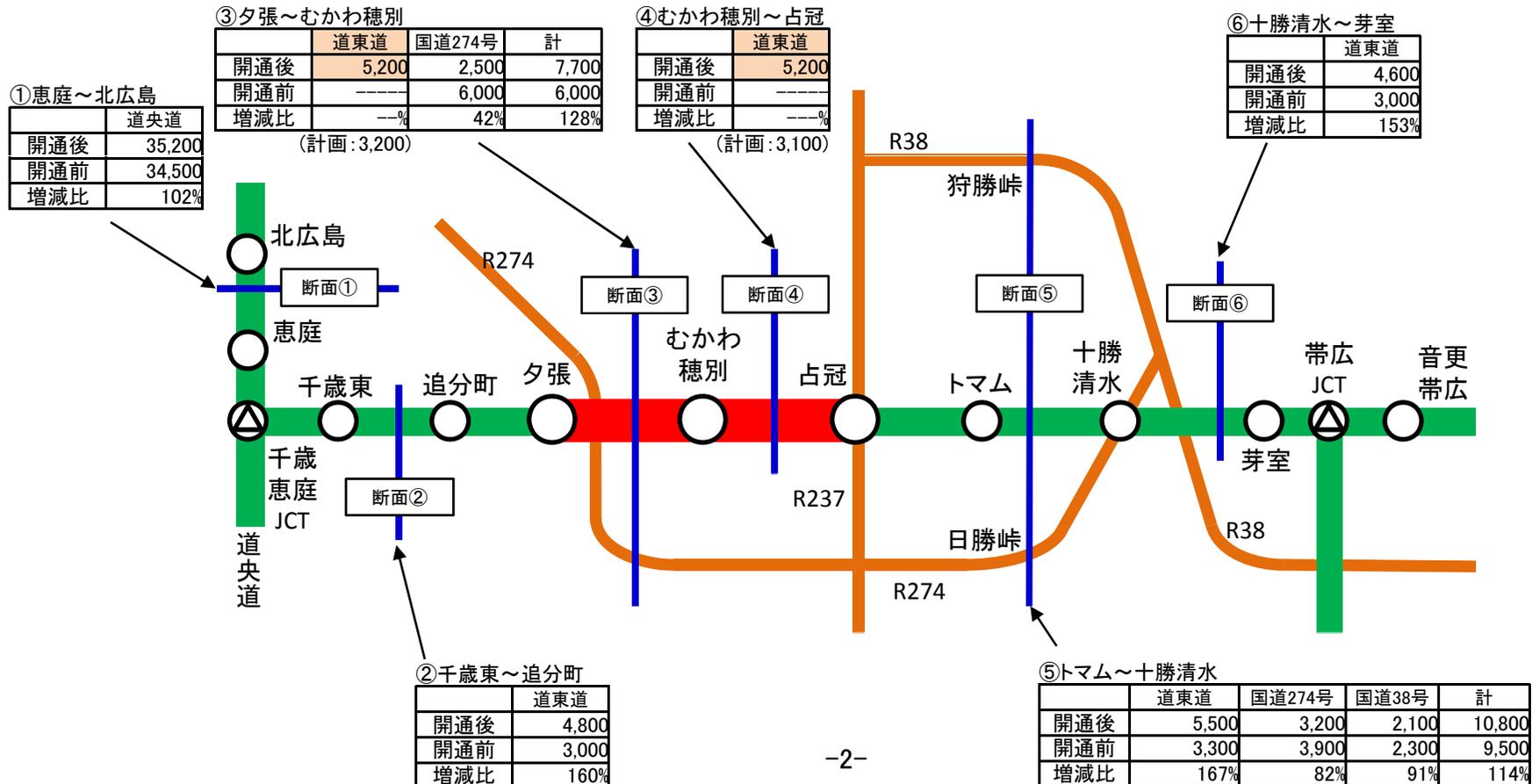
(1)新規開通区間… 夕張IC～占冠IC 34.5km、(2)開通日時… 平成23年10月29日(土)15時、(3)車線数… 暫定2車線

2. 交通状況(開通後1ヵ月「11月1日(火)～11月30日(水)」)

- ・交通量は、約3,100台～3,200台/日を見込んでいたが、開通後1ヵ月の日平均交通量は、夕張IC～むかわ穂別IC及びむかわ穂別IC～占冠ICで約5,200台/日となっている。
- ・新規開通区間の近接区間における交通量は、千歳東IC～追分町ICで約1.6倍、トナムIC～十勝清水ICで約1.7倍となっている。

■交通状況(速報値、台/日)

開通後： 開通後1ヵ月の日平均交通量 [H23.11.1(火)～11.30(水)]
 開通前： 開通2年前の同月の日平均交通量 [H21.11.1(日)～11.30(月)] (前年は無料化社会実験中)
 ※交通量はトラフィックカウンターによる速報値(概数)



高速バスの利便性向上

道東道（夕張～占冠）の開通により、
運行所要時間の短縮や、運行便数の増加
など都市間バスの利便性が向上。

【札幌～帯広間の都市間バスの例】

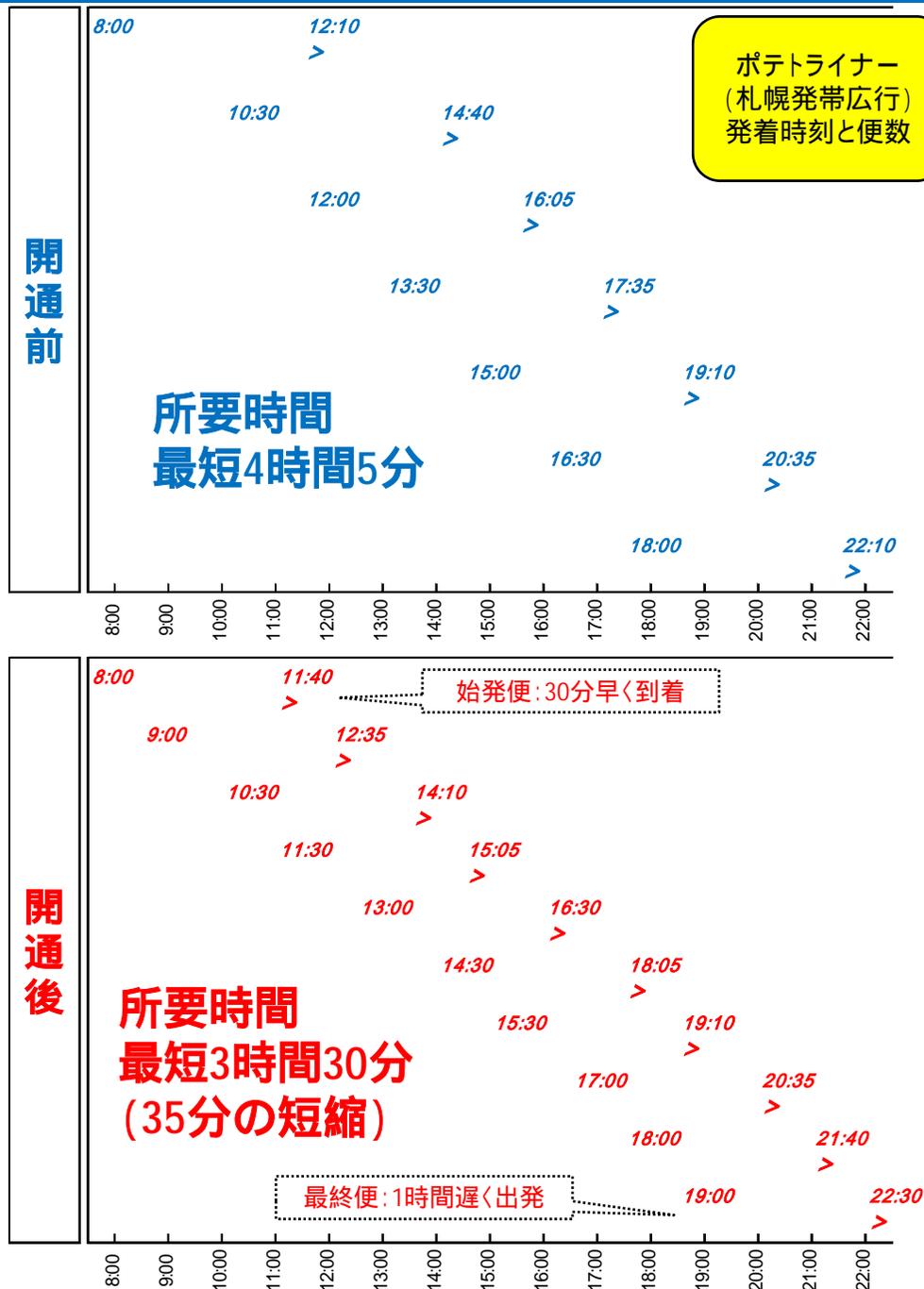
20～35分の時間短縮

1日当り3往復を増便

占冠PAでの途中休憩を新たに設定

地域の声《バス事業者の方》

- ・道東道の開通により、札幌～帯広間の所要時間が最大で35分短縮。出発時間を遅らせたり、途中の占冠PAで休憩時間（10分）を設けることが可能となり、お客さまの利便性が向上しました。
- ・カーブの多い一般道路に比べて走行環境が良くなったことから、ドライバーの疲労が軽減。お客さまの車内での快適性も向上していると思われます。



十勝の観光産業を支援



十勝平原



十勝川温泉アクアパーク



旧国鉄土幌線コンクリートアーチ橋梁群

道東道開通による行動圏の拡大などにより、豊富な観光資源を持つ十勝の観光産業を支援。

地域の声《観光事業者の方》

- ・ 道東道が開通してから、ホテル(十勝地区)の駐車場には札幌ナンバーの車が多くなりました。1月までの週末は多くの宿泊予約を頂いております。
- ・ 道東道の開通により、新千歳空港から約2時間30分、札幌方面から約3時間で結ばれ、観光地としてのセールスポイントの一つが生まれました。

地域医療の環境改善

道東道（夕張～占冠）の開通により、搬送時間が短縮し、搬送時の傷病者への影響も軽減され、地域医療の環境改善をサポート。

道東道の整備に伴う救急搬送ルート



地域の声《地元消防署の方》

- ・道東道の開通により、苫小牧・札幌方面への搬送時間が短縮。横揺れや振動等による傷病者への影響軽減も期待しています。